

1. 学年・教科・単元名 5年 理科 「わたしたちの気象台」

2. 実践者（所属） 倉田 亨（はるひ野小学校）

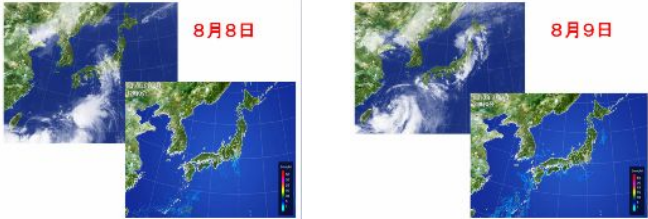
3. 使用する機器・メディアなど

入 力		ソフト、コンテンツ	出 力	
	教材提示装置	Web サイト ()	<input type="radio"/>	50 インチ大型テレビ
<input type="radio"/>	コンピュータ		<input type="radio"/>	電子黒板
	デジタルカメラ	PC ソフト ()		プロジェクタ
	SD カード			プリンタ
	デジタルビデオカメラ	DVD ソフト、放送番組 ()		
	DVD プレイヤー			
その他 ()				

4. ICT 活用のねらい（資料「教育の情報化に関する手引」文部科学省 2009 年）

教師が活用する場面		児童が活用する場面	
<input type="radio"/>	興味・関心を高めるため		情報を収集・選択するため
	課題を明確につかませるため		文章、表や図にまとめるため
	わかりやすく説明したり、児童の思考や理解を深めたりするため		わかりやすく発表したり表現したりするため
<input type="radio"/>	知識の定着を図るため		知識の定着や技能の習熟を図るため

5. 学習活動の流れ

学習活動（10分）	ICT 活用の留意点等
1, 台風がどのように動き、日本に近づいてくるのかを知る。	<ul style="list-style-type: none"> 天気図と気象衛星の画像を Web ページから取り出しておく。 日本に近づいてくる様子がわかるようにする。 <div style="text-align: center;">  </div>

6. 実践のポイント

- ・気象庁の Web ページを利用し、パワーポイントでまとめ、電子黒板で提示する。
- ・書き込みをして説明できるので、電子黒板の方が有効。画像の提示だけなら 50 インチ大型テレビでもよい。